

清流

2009年

7月

第2号

発行/勝部 俊徳 後援会事務所

発行責任者 勝部 俊徳

(伯耆町議会議員)

〒689-4134

鳥取県西伯郡伯耆町遠藤14番地

◆TEL:0859-68-3173

◆携帯:090-6415-9656

6月定例議会で、私は次の5点を一般質問しました。

1. 都市計画で町づくりを!
2. 植田正治写真美術館
3. 介護保険の認定変更
4. 岸本駅前の整備など
5. 花回廊の旧岸本分町の施設整備を!

(詳しくは議会だよりで)

伯耆町議会 6月定例会の概要のご報告 (会期:6月22日~6月26日)

一般会計補正予算

地域活性化・経済危機対策臨時交付金等約3億円をもとに岸小体育館解体工事費 3,000万円、三軒茶屋橋拡幅工事費 2,100万円などを増額補正

一般会計(6月補正)の概要 (67億4千3百万円→70億7千6百万円に増額)

歳入(増)額=3億3千3百万円

- ・地域活性化・経済危機対策交付金……2億8,500万円
- ・学校情報通信技術環境整備事業補助金……1,500万円
- ・寄附金……100万円(コカコーラウエスト㈱より)

歳出(増)額=3億3千3百万円

- ・企業誘致対策事業 ……7,600万円
(大殿地内にショッピングセンター進出に伴う町道の改良と暗渠の改良。コカコーラ(上野地内)の増築に伴う雨水等の排水路整備)
- ・緊急雇用創出事業 ……1,500万円
- ・保育所(あさひ・溝口・ふたば)
の駐車場・壁・テラス改修……2,800万円
- ・三軒茶屋橋拡幅改良 ……2,100万円
- ・特定不妊治療 ……50万円
- ・耕作放棄地再生対策 ……100万円
- ・学校ICT(デジタルTV・電子黒板など) ……3,100万円
- ・岸小体育館解体費 ……3,000万円
- ・給食センター空調ほか ……2,600万円
- ・新型インフルエンザ
(感染防止マスク10万枚購入ほか)対策 ……100万円
- ・多目的バスの購入(1台、29人乗り ……680万円
(地域交通会計))

ホック・ジュンテンドーなどの進出計画 「フレスポ伯耆」

- ・大和リース㈱(大和ハウス工業関連)が、ゆうあいパルの前に建設
- ・テナント=ホック・ジュンテンドー、シンヤクドー、
百円均一(セリア)、白洗舎、総店舗面積約6,900㎡
- ・開発面積約36,000㎡・オープン=平成22年4月(見込み)
- ・約120人程度の雇用見込み

ポイント解説

- ・雇用の地元雇用の優先と広報周知
- ・R181のいしかわ前交差点の右折(米子→岸本方面)のさいの渋滞予測への対応が必要か。・下流農地の排水断面の検認
- ・隣接住居と駐車場の車音のしゃ断壁の防音機能ナシ

大山パーキングエリアのスマート・インターチェンジ (平成23年3月 供用開始見込み)

- ・米子自動車道の大山PAとスマート・インター新設
- ・スマートインター(ETCのみ対応)へのアクセス道路の整備を県が実施(L=320m・平成21年~22年、2億6千万円、平成21年10月用地買収着手)
- ・平成22年4月工事着手~平成23年4月完成見込み

ポイント解説

- ・町道岸本大原線のうち「役場前~米子自動車道」までの1,400mは、町→県道に移管され、また、岸本駅から岸本のガソリンスタンドR181までは、県→町道に移管(225m)されることとなる。
- ・スマートインターの1日の予想乗降車両は、500台~1000台と予想し、これを伯耆町(とりわけ旧岸本町地区)に波及効果をもたらす取り組みや既存施設の新しい取り組みが期待される。

女性特有のがん検診(子宮頸がん・乳がん) 無料クーポン券で!

対象者〔子宮頸がん〕20, 25, 30, 35, 40歳の人=293名
(例・20歳=S63.4.2~元.4.1・40歳=S43.4.2~S44.4.1)

〔乳がん〕40, 45, 50, 55, 60, 65歳の人=407名

クーポン券(検診無料となる)を町から対象者に郵送

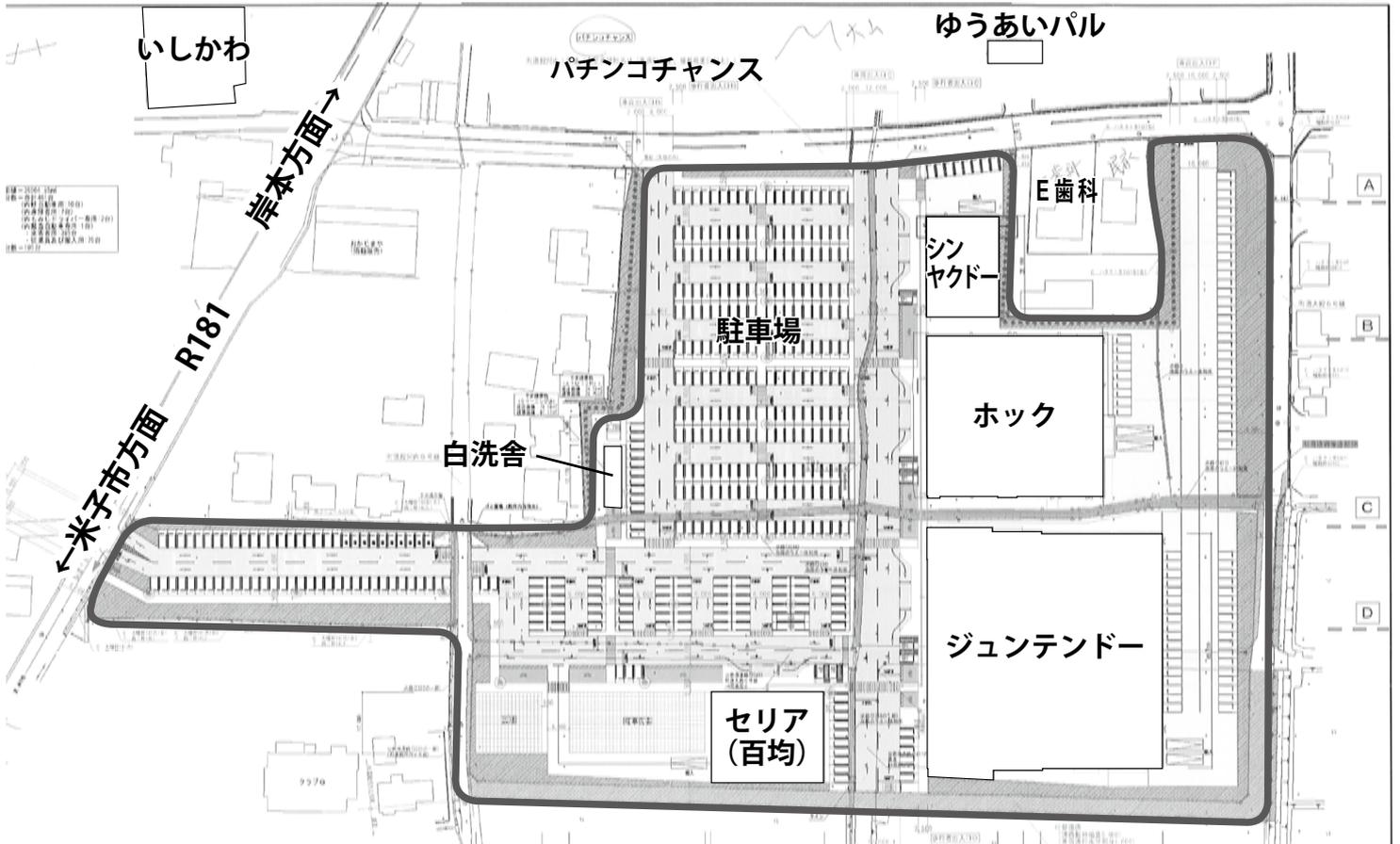
検診先 博愛病院・日野病院・米子医療センター・
山陰労災病院・西伯病院

国(厚労省)の補助229万円

ポイント解説

- ・子宮頸がんは、年間7~8千人もの女性にダメージを与えており、交通事故死者より多い。
- ・今回のクーポン券は、今年限りであり問題である。国も、来年以降もさらに検診の助成制度を充実させるべきである。

「プレスポ伯耆」の大殿地区進出計画図



鮎子 この2〜3年は、もっと、あり方の議論を深めたいと森安町長が言っていました。

太郎 でも、運営費が心配だなあ。

鮎子 開館以来毎年平均して三千九百万円の赤字で、これから

なあ。

太郎 写真美術館は、大丈夫かなあ。

鮎子 写真美術館は、大丈夫かなあ。

太郎 写真美術館は、大丈夫かなあ。

植田正治写真美術館の運営方針

太郎 初の六月議会も終わつたみたいだね。

鮎子 ウーン、そう大きな問題もなく、具体的なこれからのまちづくりのプランは、これから町長サイドも議会サイドもハチマキを締めて考えなくてはね。

こんにちは！ 町政問答 清流 です！



大山 太郎 日野川鮎子

町民のみなさんの声を聞くことが原点です。

太郎 溝口駅は、約五億二千万円も県と町で整備したのね。

鮎子 やっぱり早く考えないとね！

太郎 岸本駅周辺と旧岸本町役場跡地の整備の話も出たらしいね。

鮎子 そう、伯耆町の玄関口としては、雑草が生え、自転車置場もイマイチ。Pの舗装もボロボロで子供たちの雨や雪を防ぐバス待ち場もないから大変よね。

岸本駅周辺の整備

太郎 岸本駅周辺と旧岸本町役場跡地の整備の話も出たらしいね。

鮎子 そう、伯耆町の玄関口としては、雑草が生え、自転車置場もイマイチ。Pの舗装もボロボロで子供たちの雨や雪を防ぐバス待ち場もないから大変よね。

太郎 溝口駅は、約五億二千万円も県と町で整備したのね。

鮎子 やっぱり早く考えないとね！

鮎子 確かに。この契約内容が変わらない限り、いろいろな展示や発表会や多目的には使えないので大きな問題でしょうね。

太郎 契約内容って？

鮎子 写真美術館は、すべて植田先生の業績を広め、その作品の保存展示をすべし、と契約が旧岸本町と平成六年に交わされているんです。

太郎 伯耆町民が、いろんなことに利用しようとしてもダメなんだ。

鮎子 そういうこと！

10年のうちに建物などの修繕費に一億五千万円はかかるみたいだと森安町長が言っていました。

太郎 植田先生サイドとの運営の契約内容も心配だ。

鮎子 確かに。この契約内容が変わらない限り、いろいろな展示や発表会や多目的には使えないので大きな問題でしょうね。

太郎 契約内容って？

鮎子 写真美術館は、すべて植田先生の業績を広め、その作品の保存展示をすべし、と契約が旧岸本町と平成六年に交わされているんです。

太郎 伯耆町民が、いろんなことに利用しようとしてもダメなんだ。

鮎子 そういうこと！